

# 兼六中学校区 小中一貫教育だより

兼六小学校 田上小学校  
杜の里小学校 兼六中学校  
令和元年7月11日  
第1号

## 兼六中校区の小中一貫教育の取組について

金沢市では、9年間を見通した連続性・系統性のある教育を行うため小中一貫教育の取組を進めています。小中一貫教育を進めることで小中学校の教職員が互いの学校や子どもたちの様子を知り、小学校から中学校へのつながりをスムーズにすることができます。

兼六中学校区では定期的に小中学校の教職員が合同で研修会を行ったり、授業を見合ったりしながら、小中学校での共通する課題を情報交換し、9年間を見通した児童生徒の育成を図っています。今年度の取組の内容を紹介します。



【令和元年度 兼六中校区目指す子ども像】  
**豊かな心を持ち、自ら学ぶ子の育成**

### 推進体制の構築

校区の実情や子ども達の実態に応じた小中一貫教育を推進するため、教職員による推進体制を構築します。6月5日に教務部会、学習部会（授業づくり・図書・英語・総合・道徳）、生徒指導部会、特別活動部会、特別支援教育部会、保健部会、事務部会の7つの代表者部会を開催し、小中一貫教育を推進していくことを確認しました。

### 教員相互の授業参観

中学校区内の小中学校が相互に授業を参観する機会を計画的に設定し、それぞれのよさを生かした授業改善を推進します。

### 児童生徒の交流

小学生が中学生に憧れや親近感を持ち、中学生が小学生に頼られることで自己有用感を高めることができるような交流活動を実施します。主に下記の3つを計画しています。

#### (1) 小中連携あいさつ運動

中学校生徒会役員と各学年リーダー会が小学校に行き、児童会と一緒にあいさつ運動を行います。

#### (2) 小学生中学校見学会

3小学校の6年生が中学校に行き、中学校の授業と部活動を見学します。

#### (3) 絆メッセージ

中学1年生が各小学校にメッセージを贈ります。

## 小中一貫教育の日を終えて



6月5日(水)に小中一貫教育の取組として、中学校の6限目の授業を公開し、3小学校の先生方に参観していただきました。小学校の先生からは、「落ち着いて授業に臨んでいる」「子どもたちの学習に向かう気持ちを育てている」などの感想が聞かれました。10月と11月には、中学校の先生が小学校へ行き、授業を参観する予定です。互いの学校の授業を見合う中で、児童・生徒の様子を把握し、子どもたちにあった授業づくりを進めていきたいと思えます。

### ● 小学校の先生からの感想（一部）

- ・ 真剣に学習に取り組む姿が3学年すべてで見られました。特に1年生では、中1ギャップを埋める工夫がされており、実物を見せたり、生徒の意見を取り上げたりした丁寧な指導が見られました。
- ・ 1年生の授業を中心に参観しました。小学校の時と同じように、しっかりと学習に参加している姿を見て、とてもうれしくなりました。
- ・ 班で協力しながら問題を解いたり、学習を深めている姿が印象的でした。教材や提示方法が生徒の関心を引くよう工夫されているんだろうと感じました。
- ・ 先生と生徒の信頼関係がよく、テンポ良く授業が進んでいました。理科では生徒の全員発表や全グループの結果・考察の発表があり、理科的な理解が深まった授業でした。



## 小中連携あいさつ運動

6月25日(火)に、杜の里小と兼六小で、小中連携あいさつ運動を行いました。兼六中から生徒会役員と3年リーダー会のメンバーが2小学校へ訪問し、小学生とともに活動に取り組みました。あいさつはする方もされる方も気持ちいいものです。さわやかに朝のスタートを切りたいですね。



杜の里小でのあいさつ運動

小中一貫教育の取組を「小中一貫教育だより」でお知らせしていきます。4校での取組や児童・生徒の様子、取組の成果や課題などをお伝えしていきます。